

クマ被害を避けるための行動指針

クマに出会わないために

- クマが住宅地に出没したときは、屋内に避難して安全が確認されるまで外に出ないようにしてください。
- クマの目撃情報があった地域では、音が鳴る物で自分の存在をクマに知らせてください。
- 早朝や夜間は、クマに出会う可能性が高くなります。クマの目撲情報があった地域への早朝・夜間の外出は控えてください。
- 建物の中にクマが侵入しないよう、自宅や倉庫などには、必ず鍵を掛けてください。
- 万一、クマに出会ったら、背を向けず落ち着いて、ゆっくりとその場から離れてください。
- クマは果実やトウモロコシなど、餌と認識したものに執着します。農作業も常に音が鳴る物（ラジオなど）を携行し、畠でクマを目撲したときは身の安全の確保を最優先に考え、落ち着いてその場から離れてください。

クマを寄せ付けないために

- 自宅の周囲にある蜂の巣、取り残しの果物や野菜は撤去し、生ごみなどは放置しないでください。
- クマは、草むらや見通しが悪い場所を好みます。クマの目撲情報がない時に、自宅周辺の草むらなどの刈り払いを行ってください。

クマに出会ってしまったたら

- 歩いているクマを見つけたとき
動かずにクマの行動を観察し、足跡や声などで歩いている方向を確認してください。遠くに立ち去ったのを確認したら、周りの音などに注意しながら、クマが立ち去ったのと反対方向にゆっくり移動してください。
- 至近距離でクマと出会ったとき
クマによる直接攻撃（噛みつく、つかみかかる）など、過剰な反応が起きる可能性が高くなります。特に、親子連れにはご注意ください。
顔面や頭部が攻撃対象になりますので、両腕で顔面や頭部を覆って、直ちに地面に伏せるなどして、重大な被害を受けないようにすることが重要です。

最新のクマ出没情報を随時配信しています。



▲市公式LINE



▲市メール配信
サービス

<問合せ先>

天童市経済部農林課

森林保全係 ☎654-1111 内線 213